

まだまだ残暑が残りますが、朝・夕には涼しい風が吹き、ほっと一息つきたくなる... そんな季節ですね。皆さま、お元気ですか？

この夏、ままのりあ始めて初めての夏祭りが、たいへんな盛り上がりの中、楽しく行われたとの報告を受けております。その中で、立ち上げ当初小学3年生で今、高校2年生となった2人がスタッフとなり職員をサポートして下さったとのこと。お子さんたちにも丁寧に対応し、一つのブースを任せられるほどの活躍ぶりだったとか。当時、そしてその後もあんなに大変だった2人が！と思うと、わたしは感無量で思わず涙が出ました。ホントに大変だった時、本人たちはもちろんのこと、ママたちがどんなに大変だったか？その苦労を身近に見ていただけに、「ママたち、ホントに良かった。頑張ったね。」と心から伝えました。

子育てって...特に発達に難しさを抱える子どもたちの子育てって、ホントに大変です。小さい時から療育に通っても、一つひとつの課題をクリアできたからと言っても、大きくなったらなったで次々、新たな問題が押し寄せる。いったいいつになったら楽になるのか？安心できるのか？悶々としてしまいますよね。

でも必ず道は開かれます。その都度、迷い悩み相談して、必ず良い方法が見つかります。「この子のためにどうすれば良いのか？」という「道しるべ」があります。それはきっと、よその家庭とは違うでしょう。その子独自の「道しるべ」なのです。だから、「周りとは比べないこと！」ままのりあに通っていただくママには必ず伝える大切なことのひとつですね。

先日、めったに見ないテレビドラマを見ていたら、こんなセリフがありました。「周りから幸せだと見られていることが大切」って。わたしは、

「えええ〜!??」と思わずテレビにツッコミました。わたしの価値感の中には全くないフレーズです。自分自身が幸せでなくてどうするのでしょうか。周りからどう見られたって良いじゃない。今の自分自身の気持ちが一番最優先されるべきです。自分はどうしたいのか？自分はどうか考えるのか？子どもたちにも、そしてママたちにもいつも投げかけていることです。基本、ままのりあに通って下さっているお子さんたちは大丈夫なのです。周りから「自己チュー」と言われるように、常に自分を一番に考えていますからね。ママたちにも、そうなってほしいと願っています。

いろいろと行事の多い秋から冬にかけての季節も、あれこれ悩みながらも、小さな変化を楽しんでいきましょうね ひでみ



ハロウィン イベント

10月9日(月) 祝

- ① 部 ... 11:00 ~ 13:00
- ② 部 ... 15:00 ~ 17:00

見発・放デイ
関係なく、
どちらでも
参加OK
です!!

① 「おいしいハロウィン」 11:00 ~ 13:00 \ピザポテトだよ/

かわいく仮装して みんなで お昼ごはんを食べよう♡
お菓子をゲームでゲットしたり先生にもらったり...
バケツをいっぱいにして おみやげにしようぞ

② 「ハロウィンパーティー」 15:00 ~ 17:00

こわ〜いお面にペイントシール★
本格的に仮装して トリック オア トリート!
「いたずらしちゃうぞお〜」とニコにもお菓子を
もらいに行くよ★★